

第108回日商簿記3級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現金	当座預金	受取手形	売掛金
有価証券	未収入金	預り金	立替金
前払金	仮払金	商品	備品
支払手形	買掛金	未払金	前受金
仮受金	売上	受取手数料	有価証券売却益
固定資産売却益	仕入	旅費交通費	支払手数料
有価証券売却損	固定資産売却損	貸倒引当金	備品減価償却累計額

1. 備品（取得原価 ¥ 300,000、減価償却累計額 ¥ 225,000）を ¥ 100,000 で売却し、代金を小切手で受け取った。なお、減価償却は間接法により処理されているものとする。
2. 商品 ¥ 150,000 の注文を受け、内金として現金 ¥ 25,000 を受け取った。
3. 商品 ¥ 150,000 を仕入れ、代金のうち ¥ 50,000 は掛けとし、残額は仕入先を名宛人とする約束手形を振り出して支払った。なお、仕入れに要した諸掛 ¥ 4,000 は現金で支払った。
4. 北条工業の株式 @ ¥ 600 を 3,000 株購入し、代金は手数料 ¥ 30,000 とともに月末に支払うことにした。
5. 取引先伊達商店より、当座預金口座に ¥ 100,000 の入金があったが、その内容は不明である。